

中央統括支部発 29 第 1 号
平成 29 年 7 月 10 日

中央統括支部会員各位

東京都社会保険労務士会
中央統括支部
統括支部長 石上 均
(公印省略)

平成 29 年度 第 1 回 中央統括支部研修会のお知らせ

盛夏の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は中央統括支部の事業運営につきましてご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、中央統括支部では、本年度の第 1 回研修会を下記のとおり開催いたします。ご多忙中とは存じますが、開業、勤務を問わず、多くの会員の皆様方にご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 開催日時：平成 29 年 8 月 18 日 (金) 13 : 40～16 : 30
(入場受付開始 : 13 : 20)

2. 会 場：文京区民センター 2-A 会議室 (案内図下記)
〒113-0033 文京区本郷 4-15-14

3. テーマ： 「全盲の弁護士が語る 今日からできる障がい者雇用」
～法律家・当事者としての 2 つの視点から～

<概要>

自らも先天性緑内障により 12 歳で失明するも日本で 3 人目の全盲の弁護士となり現在講演、TV 等幅広く活躍されている弁護士の大胡田誠先生を迎えて研修を行います。

- ・「障がい」を持つということ、大胡田先生の生い立ちから現在に至るまでの経緯、(全盲になられてからなぜ弁護士になろうとしたのか)、生活するうえで助けてくれる道具の紹介等々。
- ・企業に求められる法的責任として、改正された「障害者の雇用の促進等に関する法律 (障害者雇用促進法)」～雇用の分野での差別の禁止、合理的配慮の提供義務、障害者の法定雇用率等について。
- ・「雇用することで障がい者を知ってほしい」、様々な障がい者の特徴、障がい者雇用への具体的な導入について(具体的な配慮の仕方等) ～など幅広くお話しして頂く予定です。

4. 講 師：弁護士法人つくし総合法律事務所 弁護士 大胡田 誠 (おおごだ まこと) 氏

【講師略歴】

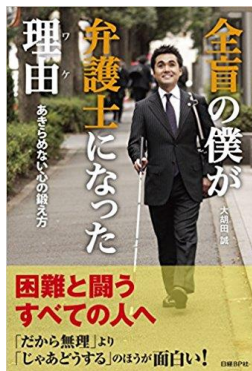


講師： 大胡田 誠（おおごだ まこと）氏

現在 弁護士法人つくし総合法律事務所所属、弁護士（第一東京弁護士会所属）

略歴 1977年静岡県生まれ。先天性緑内障により12歳で失明する。筑波大学付属盲学校の中学部・高学部を卒業後、慶應義塾大学法学部を経て、同大学大学院法務研究科（法科大学院）へと進む。8年に及ぶ苦学の末に、2006年5回目のチャレンジで司法試験に合格。2007年に弁護士登録し、日本で3人目の全盲の弁護士となる。渋谷シビック法律事務所を経て、2013年より現職。相続や離婚をはじめとする家事事件や交通事故、消費者事件など、町医者のような弁護士業務の傍ら、全国各地で障害のある人の人権や夢を叶えるヒントなどをテーマにした講演活動を行っている。「依頼者に希望を、社会に光を届ける、明るく愉快的な全盲弁護士」をモットーとしている。

主な著作に、自身の半生をつづった『全盲の僕が弁護士になった理由』（日経BP社、2012年）があり、2014年12月にTBS系列にて松坂桃李さん主演でドラマ化された。他に『高齢者雇用安定法と企業の対応』（分担執筆、労働調査会、2012年）、『今日からできる障害者雇用』（編著、弘文堂、2016年）がある。



今日からできる 障害者雇用

大胡田誠・関根直人 著

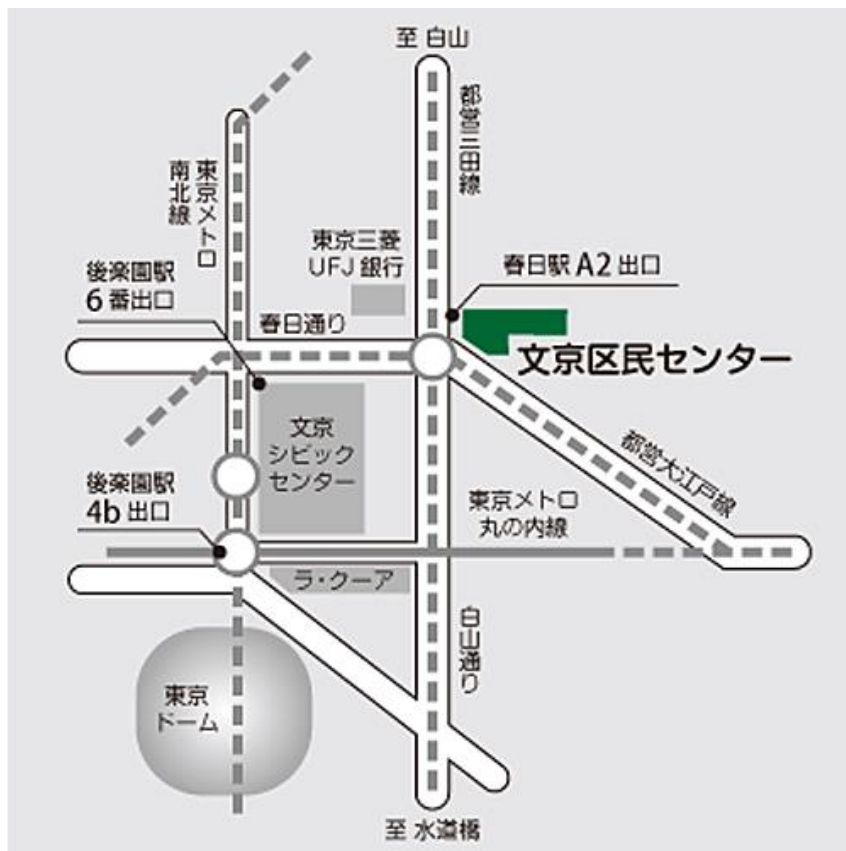
地域にコツコツ、1つひとつ、淡々と。
それによって、人と人が強く結び、
どんどんつながっていく気がします。

—— 松坂桃李さん

日本で3人目の全盲の弁護士などの障害者雇用のプロが、
大切なノウハウをコンパクトに伝えます。

ISBN 978-4-480-11011-0

【会場案内図】



《文京区民センター》

文京区本郷 4-15-14

- 都営三田線・大江戸線「春日駅 A2 出口」徒歩 2 分
- 東京メトロ丸ノ内線「後楽園駅 4b 出口」徒歩 5 分
- 東京メトロ南北線「後楽園駅 6 番出口」徒歩 5 分
- JR 水道橋駅東口徒歩 15 分

【今後の中央統括支部研修日程のお知らせ】

- 第 2 回研修：平成 29 年 9 月 28 日（木）午後（日本橋公会堂）
テーマ：「企業担当者が語る，健康経営の取組事例」
講師：小笠原道一氏（参天製薬(株)人材組織開発本部・労務・健康支援グループ・健康支援室）
- 必須研修（前期）：平成 29 年 11 月 16 日（木）夜（日本橋公会堂）
テーマ：「同一労働同一賃金が与える企業経営・労務管理への影響」
講師：明治大学経営学部 専任教授 遠藤公嗣 先生
- 必須研修（後期）：平成 30 年 2 月頃
テーマ・講師・会場未定